



国民の森林・国有林

中部森林管理局

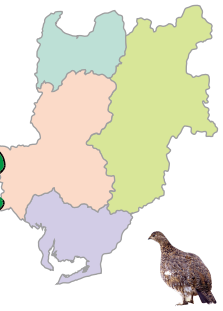
〒380-8575長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

# 中部の森林



局幹部と新規採用者



2011・国際森林年

## 森林・林業の再生に向けて

# 国有林マンとして若い力で突き進め

(P5~6に関連記事)

主な項目	○ 森林・林業再生プラン実現に向けて .....	P2
	○ 各地からのたより .....	P2
	○ 風景紀行 .....	P12

## 森林・林業再生プラン 実現に向けて ～路網・作業システム等を解説～

〔名古屋事務所〕平成二十三年三月十六日、(社)名古屋林業土木協会の「林業土木技術研修会」が高山市において開催され、当局から竹林中部森林管理局次長ほか、局及び名古屋事務所の職員が講師として出席しました。

この研修会は、当該協会所属の土木施工技術者の技術力や資質の向上を図る目的で行われているもので、今回は、協会事務局より「森林・林業再生プラン」等の諸情勢と国有林の取組みについて講義依頼があったことから四名の講師を派遣、協会所属の技術者九十八名に対し講義を行ったものです。

一日目は担当より「防災ボランティア活動等の実務」や「労働災害防止に向けた安全対策」等の講義、翌十七日に竹林次長が「森林・林業再生プランの目指すもの」と題して、森林・林業の再生に向けた取組み事例の紹介や、日本の森林・林業が抱える課題と解決策について、画像を活用し具体的に講義しました。

また、地形や作業システムに応じた新たな林内路網整備の促進に向け、「路網・作業システム検討委員会」における林道規定等の検討によって、具体的方策が定められたことから、名古屋事務所の



竹林次長から森林・林業再生プランについて具体的に説明

各担当者から「林業専用道作設指針」や「森林作業道作設指針」をそれぞれ説明するとともに、具体的な作業状況については、分かりやすく動画を用い、その施工方法の違い等について解説しました。

今回の研修を企画した協会の新井技術対策委員長からは、「竹林次長をはじめ講師の皆さんの説明は、パワーポイント等を活用して非常に分かりやすかった」「森林作業道等の路網整備を加速化し、高性能林業機械と組合わせた、低コスト作業システムの導入が急務であることを認識したと同時に、今後は林業事業者とタイアップした、林建協働による会員各社の取組みを強化していかなければならない」と感想を述べていました。

森林・林業再生プランの取組みには、路網整備や事業体の人材育成が喫緊の課

題ですが、名古屋事務所では国有林としての貢献の一助となるよう、今後もこうした研修活動に積極的に参加していきたいと考えています。

「北信署」林野庁では、「レクリエーションの森」の環境美化活動や森林づくり活動等において企業や団体が資金、資材の提供または社員ボランティア等の支援を行う「オフィシャルサポーター」を募集しています。

今回、財団法人日本森林林業振興会長野支部が、当署管内の「戸隠森林植物園」で募金を活用し歩道や案内板等の整備を実施している戸隠森林植物園保護管理協議会とオフィシャルサポーターの協定を締結することとなり、三月二十三日、中部森林管理局にて協定締結式が行われました。

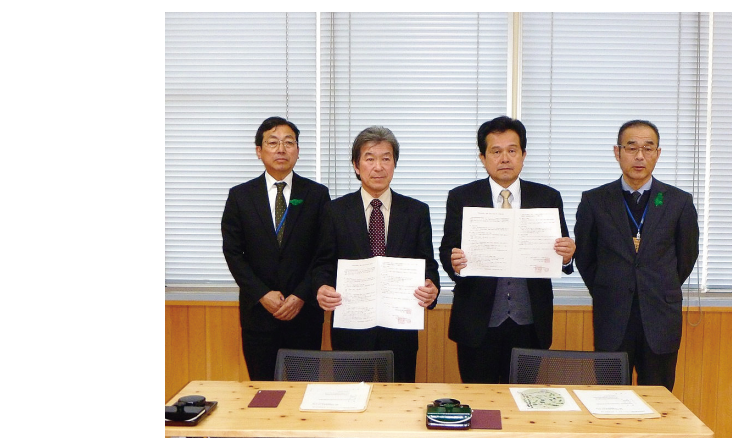
当日は、財団法人日本森林林業振興会長野支部長、戸隠森林植物園保護管理協議会長をはじめ、協定者双方および中部局、北信署の関係者が出席しました。

今回の協定の主な内容は、平成二十五年六月までの二年間を協定期間とし、園内の歩道等の整備資材や道標等を提供するというものです。

## 各地からのたより

### 「戸隠森林植物園」オフィシャルサポーター協定締結式を実施

「北信署」林野庁では、「レクリエーションの森」の環境美化活動や森林づくり活動等において企業や団体が資金、資材の提供または社員ボランティア等の支援を行う「オフィシャルサポーター」を募集しています。



協定締結により、さらに魅力的な「レク森」に

戸隠森林植物園保護管理協議会長は「近年、自然の癒し効果への期待が高まっており、毎年多くの方々が森林散策や野鳥観察に戸隠森林植物園を訪れている。戸隠高原の観光資源としても大きな役割を担っているため、本協定は大変ありがたい。支援を有効に利用し、より充実した整備を実施していきたい」と挨拶し、オフィシャルサポーター制度に期待を寄せていました。

署としても、さらに魅力的な「レクリエーションの森」づくりを目指し、協定者双方と協力のうえ活動していきたいと考えています。

## 奈良井・贄川合同森林事務所

が完成

〔中信署・木曽署〕平成二十二年度に新築工事を進めてきた奈良井・贄川合同森林事務所が三月二十五日に完成しました。

新しい建物は、両森林事務所を合同化し、宿舎も二戸併設された木造平屋建てで、森林事務所と同じ敷地内に建築しました。

構造材には地域材のヒノキを使用し、腰壁には人工サワラを使い木質感を出し、周囲の景観にマッチした建物となっています。

両森林事務所については、平成二十三年四月一日から森林管理署の管轄区域の変更により、木曽森林管理署から中信森林管理署の管轄となることから、去る三



新たな看板を掲げる中信署長とこれまでの看板を持つ木曽署長

月三十一日には両署長による看板の掛け替えを実施しました。

## 東部森林事務所が完成



事務所の看板を掲げる安永署長と木島首席森林官

〔東信署〕花の高原「湯の丸高原」や北国街道の宿場町「海野宿」が有名な長野県東御市に建築していた東部森林事務所が、去る三月十八日に完成しました。

旧事務所が老朽化したことから、建て替えを行ったもので、完成した建物は事務所、宿舎を合わせて床面積九十九平方メートルの木造平屋建てです。

東御市役所に隣接する森林事務所ということで、スギ、ヒノキ、カラマツ等の木材約三十五立方メートルを使用し、外壁や内装の一部にはカラマツ板を張るなどにより、森林事務所にふさわしい木の温もりを感じられる建物としました。

## 地域の防災活動に協力

～山火事消火活動～

〔南信署〕三月に入り各地域で山火事が多発している中、三月三十日十五時三十七分頃、当署豊丘森林事務所管内の民有林において山火事が発生したとの通報を受けました。場所は国有林に隣接する民有林で、この時点ではヘリコプターによる消火活動を実施中であり、当署としては豊丘村から応援要請があった場合に備えジェットシューターの搬送準備、ヘッドライト、トランシーバー、クワ等の準備、出動員の人选、新たな情報の収集と職員が手分けして準備をしていました。



ジェットシューターによる消火活動

十九時四十分、豊丘村から本日の消火活動の終了、翌早朝から再開する旨の報告を受け、その際、当署への応援要請があったことから、当署からは五名の職員が翌朝五時に署を出発し消火活動に当た



お礼に来署された豊丘村村長

当日は、最終的な消火活動が主であったことから当署で準備した六十六個のジェットシューターが大いに役立ちました。この山火事での教訓として、大火山事ではヘリコプターや消防車等の大型機が役立ちますが、奥深い山奥での部分的、最終的な消火についてはジェットシューターが大いに役立つこと、地元の消防団等にはジェットシューターの数が少ないこと、また、当署においても消火器具の準備に時間を要することや初めて消火活動を体験した職員もおり、そういう意味では貴重な経験が出来たこと、緊急時に備えての日頃からの準備・訓練が大事だと改めて感じさせられる山火事となりました。

鎮火は昼頃だったのですが、その日の夕方には早速豊丘村村長が消火活動協力へのお礼に来ていただきました。今回の消火活動は、当署職員の災害に対する意識の高揚と地元との信頼関係の構築に大いに貢献した事案でした。

### 伝統工芸と一体となった 整備の継続を

〜森林整備協定を新たに調印〜

「南木曾支署」三月三十日、南木曾支署において協定期間が満了となった「南木曾伝統工芸の森」森林整備協定を南木曾伝統工芸の森育成協議会と新たに締結しました。

「南木曾伝統工芸の森」は、「木の文化を支える森づくり」の一環として、トチノキ、サワラ等の伝統工芸に使用する樹木の育成や伝統文化の継承を目的として、平成十八年五月二十六日に設定し、協議会や地域住民、一般ボランティアにより森林整備を実施してきました。

当日は、協議会会長（南木曾町長）と南木曾支署長が協定書に署名し、調印終了後、協議会会長の宮川南木曾町長から



協定書を掲げる  
宮川南木曾町長（右）と南木曾支署長（左）

「多くの町民にも伝統工芸品の良さを知ってほしい」「樹木は木工品になるまで長い年月が必要でその過程が大切」と活動を続ける意義を強調され、相馬支署長からは「地域の皆さんとともに、木の文化をともにはぐくんで参りたい」と決意を述べ終了しました。

今回の森林整備協定は木曾谷第四次森林計画策定までの一年間の協定となりますが、今まで行ってきた森林整備作業を継続していく中から、後世に伝えていく取り組みをはじめ、地域が一体となった森林整備活動の発展に向け、当支署としても積極的に支援をしていくこととしています。

### 高山で森林共同施業団地の設定

「高山市一色・山中山地域

森林整備推進協定」締結

「飛騨署」三月二十九日、高山市庁舎において「高山市一色・山中山地域森林整備推進協議会」が開催され、「高山市一色・山中山地域森林整備推進協定」が締結されました。

この協定は、昨年九月中部森林管理局長と岐阜県知事との間において締結された、岐阜県における「健全で豊かな森林づくりの推進に関する覚書」に基づく森林整備推進協定の第一号となるものです。

協定には飛騨森林管理署をはじめ地元



山市一色・山中山地域森林整備推進協定締結式

関係機関代表により協定書に署名

一惣造林組合、高山市、（独）森林総合研究所森林農地整備センター岐阜水源地域で森林造成を実施している機関や、岐阜県飛騨農林事務所、飛騨高山森林組合などの行政、施業実施サイドも参加し、計七者の代表による署名によりこの協定書が締結されました。

この協定による共同施業団地は、高山市市川町一色・山中山地区内の国有林一、五九四畝と民有林一、一三五畝の計二、七〇〇畝余りで、とりあえず協定期間は平成二十七年三月三十一日までの四ヶ年間としています。その後の延長はできるものとしています。

協定では、当該地区の民有林・国有林が森林所有界を越えた効率的路線計画の

下、連携し約一万五千坪におよぶ路線整備を実施していくことや、約六九〇畝余りの利用間伐等をはじめとする森林整備を着実に推進していくこととしています。

また、約一万八千方坪の木材生産を予定し、地域における木材の安定供給の役割りを果たすことも目的としています。

協定区域は、人工林率が六十五割と高山市平均の三十七割と比べても一段と高く、地元の人達の手で継続的に森林造成が実施されてきており、今後はこの協定締結により更なる森林資源の充実や木材利用を図っていくことが期待されます。

### 里山の整備で

健全な広葉樹林を育てよう

〜第一回名古屋CF事業〜

「名古屋事務所」四月十六日、瀬戸市定光寺自然休養林において、今年度第一回目の名古屋シティ・フォレスト事業を行いました。

今回の作業箇所は、瀬戸市内の小学校がキャンプなどの野外活動で利用する、瀬戸市定光寺野外活動センター付近の遊歩道沿いで、里山の大切さを知っていただき、健全な広葉樹林にするための除伐作業を行いました。

当日は天候の崩れが心配されましたが、そんな心配を吹き飛ばすような青空



除伐作業に汗を流す隊員の皆さん

で、新緑も鮮やかな中、隊員三十四名は、時折舞う山桜の花びらの中、気持ちの良い汗を流しました。

はじめに、当事務所の大坪副所長から、今年度は国際森林年でありテーマは『森林を歩こう』との挨拶の後、作業方法、安全作業についての指導を受けた後、班毎に分かれ作業を行いました。

作業終了後参加者からは、「明るくきれいになった」「森林の活性化に役立ったと思う」「大変だったが、楽しくできた」「時間が短く、もっとやりたかった」などの感想が寄せられました。

なお、今年度の名古屋シティ・フォレスト事業は、全十四回管内各署（所）で実施することとしております。

# シリーズ 現場最前線

## 源流を守る結束力

「木曾森林管理署藪原造林班」 藪原造林班の現場は、木曾郡木祖村の国有林約七、八〇〇畝、標高約一、〇〇〇メートル、四四六の鉢盛山までが仕事の舞台となっています。

班員は、流域整序により奈良井・贄川森林事務所の基幹作業職員二名が藪原造林班へ加わり、平成二十三年度から五人体制となって平均年齢も若干若くなりました。

もともと旧藪原事務所管内としての交流があったため気心も知れており、新しい造林班といっても、ずっと一緒にやってきたような仲間です。

この班の特徴としては、班長が中心となつて朝のミーティングを行い、作業内



藪原造林班の皆さん

容・作業配置・安全管理を各自がしっかりと確認してから現場に向かっています。

ひとつのことに取り組みだすと、妥協を許さず完璧なものを目指す気構えがすばらしく、手先の器用さ等を生かして歩道の階段設置や橋の架け替えなど「えっ、こんなものが作れるの」と驚かされます。

村のイベントも多く藪原造林班の知恵と腕は欠かせません。

これからも、木曾川源流の水や自然を守るため、結束して山をしっかりと管理していきたいと考えています。

## 新規採用者の紹介

どうぞよろしく  
お願いします。



- ① 出身地
- ② 趣味・特技
- ③ 社会人になったの抱負

新規採用者の皆さんからの抱負等を紹介します。

### ☆Ⅱ種採用



あんど  
安藤 成章  
(中信署)

① 神奈川県横浜市

② サッカー観戦

③ まず、社会人として働く機会を得て、大変嬉しく思います。私は、前年度試験に失敗し苦しい経験をしました。その分、人よりも多少の困難は乗り越えられるという自信も付きました。職場には、業務の指導や相談にのつてくださる先輩もいらつしやるので、その方達から受けた恩を忘れずに林業、治山事業を学んでいきたいです。

### ☆Ⅲ種採用



くまざき  
熊崎 寛太  
(木曾署)

① 岐阜県下呂市

② 読書、バレーボール

③ 社会人として責任ある行動をしていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。



国有林マンとなった3人の活躍を期待します



みやべ 宮部さゆり (東濃署)

- ①岐阜県岐阜市
  - ②読書、柿栽培
  - ③責任ある行動をし、後悔しない行動をします。
- よろしくお願いします。

# 人のういき

## 林野庁人事 (抄)

四月一日付

- ▽林野庁国有林野部管理課監査官 (森林整備部治山課併任) (局中信森林管理署長) 下平 敦
- ▽中部森林管理局中信森林管理署長林野庁森林整備部研究・保全課併任解除 (林野庁林政部林政課林業・木材産業情報分析官兼森林整備部研究・保全課) 下堂 健次
- ▽林野庁国有林野部職員・厚生課課長補佐 (労務管理班担当) (局企画調整室長) 岡村 篤憲
- ▽中部森林管理局企画調整室長 (関東森林管理局会津森林管理署南会津支署長) 竹内 学
- ▽中部森林管理局企画調整室付 (局企画調整室監査官 (経常)) 小森 哲也
- ▽中部森林管理局企画調整室監査官 (経常) (局南信森林管理署次長) 丸山 和久
- ▽中部森林管理局南信森林管理署次長 (局中信森林管理署次長) 小池 新太郎
- ▽中部森林管理局中信森林管理署次長 (局東濃森林管理署次長) 酒向 邦夫
- ▽中部森林管理局東濃森林管理署次長 (局企画調整室監査官 (名古屋事務所副所長)) 松井 栄
- ▽中部森林管理局企画調整室監査官 (名古屋事務所副所長) 松井 栄

古屋事務所副所長 (局企画調整室監査官 (名古屋事務所副所長)) 廣田 祐一

廣田 祐一

▽中部森林管理局企画調整室監査官 (名古屋事務所副所長) (局飛騨森林管理署総務課長) 大坪 幸治

大坪 幸治

▽中部森林管理局総務部専門官 (契約適正化) (局企画調整室監査官) 松元 和正

松元 和正

▽中部森林管理局企画調整室監査官 (局北信森林管理署総務課長) 田村 英雄

田村 英雄

▽中部森林管理局総務部専門官 (契約適正化) (北海道森林管理局日高南部森林管理署長) 花木 健英

花木 健英

▽中部森林管理局出向 (総務部経理課付) (局総務部専門官 (契約適正化)) 水野 利彦

水野 利彦

▽中部森林管理局計画部企画官 (技術開発・普及担当) (局森林整備部販売課課長補佐) 新家 孝之

新家 孝之

▽中部森林管理局出向 (東信森林管理署御代田森林事務所上席森林官) (局計画部企画官 (技術開発)) 佐竹 敏郎

佐竹 敏郎

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 土屋 富二男

土屋 富二男

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明

▽計画部上席自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター所長) (局南信森林管理署流域管理調整官) 古野 照明

古野 照明



三月三十一日付

▽定年退職 (局総務部専門官 (契約適正化)) 小久保 優

▽定年退職 (局総務部専門官 (契約適正化)) 大屋 孝好

▽定年退職 (局計画部 (上席) 自然再生指導官 (木曾森林環境保全ふれあいセンター) 長) 田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

田口 一

## 中部森林管理局人事

四月一日付

▽森林整備部付 (名古屋事務所) (環境省中部地方環境事務所野生生物課長兼動物愛護専門官) 水野 拓郎

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦

▽環境省出向 (中部地方環境事務所野生生物多様性保全企画官) (局総務課研修主任官) 佐藤 睦